

令和 2 年度大田区立龍子記念館

地域連携企画展「青龍社から東方美術協会へ」の開催について

(第一期“東方展のいまを見る” / 第二期“東方美術協会の歩みを見る”)

■ 展覧会概要

日本画家・川端龍子は 1929 (昭和 4) 年に自身の美術団体・青龍社を設立しました。青龍社は、生前に龍子が「墓へ持って行く」と宣言していたことから、龍子がこの世を去った 1966 (昭和 41) 年 5 月に解散し、38 年に及ぶその活動に幕が下ろされることとなりました。そして、同年 6 月、青龍社に在籍していた 11 人のメンバー (時田直善、富田保和、大塚達夫、渡辺不二根、渡会伊良子、亀井玄兵衛、高山無双、佐々木邦彦、佐藤土筆、結城天童、水島裕) が中心となって立ち上げられたのが、東方美術協会です。以降、同協会の展覧会である東方展は毎年開催され、今年度で第 55 回を迎えます。

第一期“東方展のいまを見る”では、青龍社に所属し第 3 回東方展から同会に参加した大田区在住作家の高頭信子の作品の他、現在、東部東方展で活躍する 12 名の作家の 50 点を超える作品と川端龍子の作品を展示し、大田区を拠点に活動する同会の「いま」を紹介します。

第二期の“東方美術協会の歩みを見る”では、一部展示替えを行い、東方美術協会の創立メンバーである時田直善、結城天童らの作品を紹介します。また、その子息で現在、同会で活躍する時田尚武、結城巧の作品も合わせて展示し、親から子へ、そして、美術団体・青龍社から東方美術協会へと受け継がれた精神を紹介する展示を通じて同会の歩みを見ていきます。

■ 会期

第一期：2020 年 9 月 5 日 (土) ~ 9 月 22 日 (火・祝)

第二期：2020 年 10 月 17 日 (土) ~ 11 月 23 日 (月・祝)

開館時間：9:00~16:30 (入館は 16:00 まで)

休館：毎週月曜 (祝日の場合は開館)

展示替え期間 (9 月 23 日 (水) ~ 10 月 16 日 (均))

入館料：大人 200 円、小人 100 円

※65 歳以上 (要証明) と 6 歳未満は無料

■ 関連イベント

○ ギャラリートーク

当館学芸員が本展出品作を解説するギャラリートークは展示室では当面の間、開催ができないため、YouTube による動画配信や SNS を通じて情報発信します。

○ 龍子公園 (旧宅・アトリエ) のご案内

当館に隣接し龍子設計の旧宅とアトリエが保存している龍子公園を、開館日の 10:00、11:00、14:00 から 30 分程開放し、園内を見学いただけます。

■主な出品作品

○第一期“東方展のいまを見る”

2020年9月5日（土）～9月22日（火・祝）



川端龍子《孫悟空》1962年、大田区立龍子記念館



川端龍子《朝陽来》1937年

大田区立龍子記念館

※第一期のみ展示



高頭信子《宙の花》2003年



高頭信子《山水》2014年、作家蔵



結城巧《春還る灘》1988年

作家蔵



時田尚武 《御陣乗太鼓》
1981年 作家蔵

次の作家は全て第一期のみの展示



石綿光夫 《溪流》
2017年



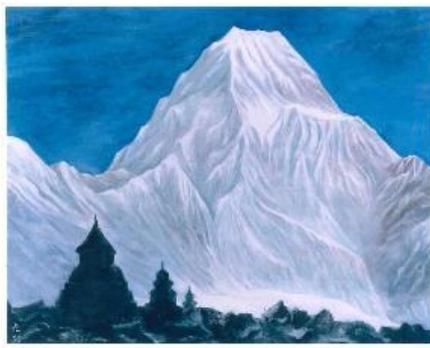
伊藤やす子 《閑日》
2015年



横澤千恵 《白き芙蓉あかき芙蓉》1993年



永井茅子 《桜花》
2020年



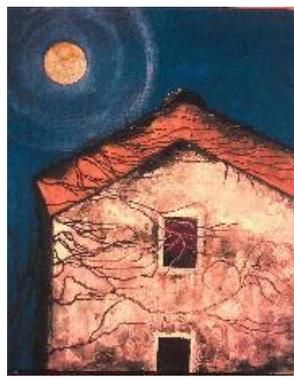
中村克子 《蒼天(ヒマラヤ)》
2001年



加部東廣美 《黄葉》
2016年



増田みづほ 《春を待つ》
2019年



兼子智葉 《蔵》
2014年



稲森珠実 《ライホフの冬》
2017年

■主な出品作品

○第二期“東方美術協会の歩みを見る”

2020年10月17日（土）～11月23日（月・祝）



川端龍子《虎の間》1947年、大田区立龍子記念館



川端龍子《小鍛冶》1955年、大田区立龍子記念館



川端龍子《水雷神》

1944年

大田区立龍子記念館

※第二期のみ出品



川端龍子
《水中梅》1947年
大田区立龍子記念館
※第二期のみ出品



川端龍子《影富士》1957年
大田区立龍子記念館※第二期のみ出品



ホテルグリーントワー幕張蔵
※第二期のみ出品



ホテルグリーントワー幕張蔵
※第二期のみ出品



結城天童《耕牛》
1955年
山形美術館（寄託）
※第二期のみ出品



結城天童《月山月明》1989年
山形美術館蔵 ※第二期のみ出品



高頭信子《龍雲》2005年
大田区蔵 ※第二期のみ出品

■ 広報についてのお問合せ

本展紹介のための作品画像の使用に関しては、下記までお問い合わせください。

※ 作品画像のほか当館の外観や龍子公園の画像もご用意いたします。

※ 使用に際しては、掲載内容・放映内容を事前に確認させていただきます。

※ 使用后、掲載誌および放映が記録されたメディアを見本として当館までご送付ください。

【お問合せ先】

大田区立龍子記念館 〒143-0024 東京都大田区中央 4-2-1
TEL&FAX 03-3772-0680 学芸員 木村拓也

■ アクセス

● JR京浜東北線大森駅西口から

東急バス4番「荏原町駅入口」行乗車、「白田坂下」下車、徒歩2分

● 都営地下鉄浅草線 西馬込駅南口から

南馬込桜並木通り（桜のプロムナード）に沿って、徒歩15分

